

2024年3月21日

株式会社 TBM

報道関係者各位

TBM、「東京金融賞 2023」 ESG 投資部門を受賞 ～環境配慮型素材の普及や資源循環の事業、国際水準の ESG への取り組みを推進～

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、東京都が主催する、「東京金融賞 2023」 ESG 投資部門を受賞したことをお知らせします。



■ 受賞概要

TBM は「進みたい未来へ、橋を架ける」というミッションのもと、脱炭素社会やサーキュラー・エコノミーの実現に向けて、炭酸カルシウム（石灰石）を原料とする環境に配慮したプラスチックや紙の代替素材「LIMEX」の国内外への普及、資源マネジメント、及び資源循環プラットフォームの構築・運用に取り組んでいます。2022 年には、LIMEX とプラスチックを自動選別・再生する国内最大級のリサイクルプラント「横須賀サーキュラー工場」を立ち上げました。これは、野心的な目標「TBM Pledge 2030」で掲げる「2030 年までにカーボンネガティブを実現する」と「2030 年までに 100 万トンの LIMEX とプラスチックを 50 カ国で循環させる」を実現に向けたものです。また、グローバルでの事業展開を推進しています。

この度、環境配慮型素材「LIMEX」の開発や、資源循環事業を通じて資源枯渇、気候変動、海洋プラスチック問題などのグローバルな環境問題への貢献、国際環境情報開示プラットフォーム CDP の気候変動に関する質問票への自主回答、ダイバーシティ&インクルージョンの推進など、国際水準を意識した ESG の取り組みから、ESG 投資の普及や SDGs の実践で優れた企業として表彰していただきました。



左：株式会社 TBM 執行役員 CSuO 羽鳥徳郎 右：東京都知事 小池百合子氏（「東京金融賞 2023」授賞式にて）

・TBM のサステナビリティページ：<https://tb-m.com/sustainability/>

■ 受賞コメント

羽鳥 徳郎（株式会社 TBM 執行役員 CSuO / サステナビリティ部 部長）

この度、東京金融賞という栄えある賞を受賞でき、大変嬉しく思います。創業以来、環境配慮型の素材開発や資源循環に挑戦し続けてきた私たちは、2018 年にサステナビリティ専門チームを組成し、事業を通じたポジティブなインパクトの拡大とネガティブなインパクトの最小化に努めてきました。TBM は未上場スタートアップとしては珍しく、国際的な ESG スタンドアードである CDP の質問票への自主回答を毎年行い、投資家のみなさまへの非財務情報開示にも取り組んできました。まだ参考例が少ないスタートアップにおけるサステナビリティ推進に取り組むことで、事業を通じたインパクトの創造に加え、スタートアップコミュニティへの学びの還元を目指しています。これからも、お客様、協業パートナー様、そして金融機関の皆さまと共に、進みたい未来へと橋を架けていくべく尽力してまいります。



■ 「東京金融賞」について

東京都は 2017 年 11 月、東京が世界に冠たる国際金融都市として輝くために、目指すべき都市像、今後実施していくべき具体的施策等をまとめた「国際金融都市・東京」構想を発表しました。その取り組みの 1 つとして、都民及び都内事業者のニーズや課題の解決に資する画期的な金融商品・サービスの開発・提供を行う金融事業者等や ESG 投資の普及を実践する事業者を表彰する「東京金融賞」が創設されました。

東京
金融
賞
TOKYO
FINANCIAL
AWARD

・「東京金融賞 2023」公式ページ：

<https://www.finaward.metro.tokyo.lg.jp/>

■ 株式会社 TBM

代表者：山崎 敦義

所在地：東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立：2011 年 8 月

資本金：1 億円（資本準備金含み、120 億 3546 万円）

事業内容：環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL：<https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 カ国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に第一プラントを建設（LIMEX 生産容量：6,000 トン/年）
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金（製造業等立地支援事業）」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24（第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2020 年 使用済みプラスチック等の再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX（サーキュレックス）」を発表
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA（ザイマ）」を開始

- ・ 2020年 宮城県多賀城市に第二プラントを建設（LIMEX 生産容量：23,000 トン/年）
- ・ 2021年 韓国財閥のSKグループと135億円の資本業務提携を合意
- ・ 2021年 自社製造拠点で使用する全電力を実質100%再生可能エネルギーへ転換
- ・ 2022年 資源循環コーディネートサービス「MaaR（マール）」を開始
- ・ 2022年 科学的根拠に基づく目標（SBT）認定を取得
- ・ 2022年 Amazonが設立した「The Climate Pledge」に署名
- ・ 2022年 温室効果ガス排出量を可視化するサービス「ScopeX（スコープエックス）」を開始
- ・ 2022年 神奈川県横須賀市にLIMEXとプラスチックを自動選別・再生するリサイクル工場を建設（処理能力：40,000 トン/年）
- ・ 2022年 CDPの「気候変動」と「水セキュリティ」に関する調査で「B」認定を獲得
- ・ 2023年 経済産業省が運営するインパクトスタートアップ育成支援プログラム「J-Startup Impact」に選定
- ・ 2024年 世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）に参加

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

【この件に関するお問い合わせ先】

株式会社TBM 広報・マーケティング本部 菊田 / サステナビリティ部 羽鳥・荒川 [Email] pr@tb-m.com